

神田外語大学で映画上映会&トークセッション 「はざまー母語のための場をさがしてー」 ～多文化共生社会を考える～

神田外語大学(千葉市美浜区/学長:宮内孝久)は、2024年12月19日(木)に移民と母語をテーマにした映画
”In Between -In Search of Native Language Spaces-”(邦題「はざまー母語のための場をさがしてー」)
を上映する特別イベントを開催します。映画の上映後には、監督の朴基浩(ぱくきほ)氏をお招きし、外国
にルーツを持つ本学学生とのトークセッションも予定しています。本学は、多様な文化を理解し、柔軟な
心でコミュニケーションできる人材育成をしており、千葉県が推進する多文化共生社会の実現を目指す取
り組みと重ね、本イベントを通して共生社会の未来を考える機会を創出します。

イベントの目的

千葉県は、国籍及び文化的背景などのさまざまな違いにかかわらず、誰もがその人らしく活躍している社会
の実現に向けて、「多文化共生推進プラン」を作成しています。本学はその理念に共感し、この映画上映会を通
じてその実現に貢献できると考えています。本イベントは、映画と対話を通じて異文化理解と多様性を受け入
れる心を育み、参加者と共に考える場を提供します。外国人県民の増加に伴い、地域社会における多文化共生
の重要性が高まる中、多様な背景を持つ人々が共に生きる方法を探る機会となることを期待しています。

上映作品について

本作品は、トヨタ財団国際助成『日本と出身国を従来する
移民の子どもの社会再統合を見据えた言語教育ー母国・
公用語の補習教育を地域の「多文化共生」の拠点に』プロ
ジェクトの一環で制作されました。映画を通じて日本にお
ける移民をめぐる問題を多くの方と共に考えることを目的
としています。

公益財団法人トヨタ財団：

[https://toyotafound.my.salesforce-
sites.com/psearch/JoseiDetail?name=D22-N-0011](https://toyotafound.my.salesforce-sites.com/psearch/JoseiDetail?name=D22-N-0011)

外国ルーツの人々の
母語は誰が保障する
のでしょうか。

映画上映会
&
監督と本学学生による/
トーク
セッション

参加費 無料 ※要事前申込

12/19(木) 13:30~16:20
(13:00開場)

神田外語大学7号館2階 クリスタルホール

映画上映 "In Between -In Search of Native Language Spaces-"
『はざまー母語のための場をさがしてー』
監督：朴基浩 製作：MICLEプロジェクト(トヨタ財団国際助成)

プログラム 【第1部】映画上映会(約45分) 【第2部】朴基浩監督と外国ルーツの本学学生とのトークセッション(約45~60分)

司会 杉田めぐみ先生(アジア言語学科)
司理者 ビーリスサヤカ(英米語学科3年生)
講師 藤村花(国際コミュニケーション学科1年生)
松田叶望(イペロアメリカ言語学科1年生)
エスピノサ村上拓生(イペロアメリカ言語学科1年生)

朴基浩 ばくきほ
立命館アジア太平洋大学(APU)卒業後、過酷期・定額制高校生の指導する「道徳未決定」の課題を知り、NPO法人
DXP(現:認定NPO法人DXP)を設立。主に夜間定時制高校や、通学制高校での正規授業としてのキャリア教育プロ
グラムを立ち上げ、体験学習プログラム、英語検定講座などを展開。再法人の共同代表を2015年に兼任後、映画制作を始め、
『はざま(在日)』を撮ったドキュメンタリー映画で映画界入り、ロケル・コッポラ監督として日比谷(SAI)Jazzなど
の番組制作に参画するほか、NPO法人クロスベイス理事、NPO法人KUNO・多文化からつアッドバイザーを務める。

【共催】杉田めぐみ研究室 / 言語教育研究所 【協力】愛好会 SeladBowl/1
【お問い合わせ】 sugita-m@kanda.kuls.ac.jp

本イベントは、JSPS特別費 基盤研究(C) 23K02189 "Plurilingual Competency and Identity of Heritage Language Speakers in Japan" (研究代表：杉田めぐみ)の助成を受けたものです。

科研費

映画上映会ポスター

イベント概要

日時	2024年12月19日(木) 13:30~16:20(開場 13:00~)
場所	神田外語大学 7号館 2F クリスタルホール
内容	【第1部】13:30~14:30 映画上映(約45分) 【第2部】14:50~16:20 朴基浩監督と外国ルーツの本学学生とのトークセッション
上映作品	”In Between -In Search of Native Language Spaces-” 邦題「はざまー母語のための場をさがしてー」 監督：朴基浩 制作：MICLE プロジェクト(トヨタ財団国際助成)
登壇者	朴基浩監督(ゲスト講師) 杉田めぐみ准教授(司会／外国語学部 アジア言語学科) ピーリスサヤカ(英米語学科3年生) 師井和花(国際コミュニケーション学科1年生) 松田叶望(イベロアメリカ言語学科1年生) エスピノサ村上拓生(イベロアメリカ言語学科1年生)
参加者	神田外語大学 在学生・教職員 ちば産学官連携プラットフォームに所属する学校の学生・教職員 ※一般公開なし

本イベントは JSPS 科研費 基盤研究(C) 23K02189 ”Plurilingual Competency and Identity of Heritage Language Speakers in Japan”(研究代表:杉田めぐみ)の助成を受けて行なうものです。

朴基浩(ぱくきほ)監督



立命館アジア太平洋大学(APU)卒業後、通信制・定時制高校生の直面する「進路未決定」の課題を知り、NPO 法人 D×P(現:認定 NPO 法人 D×P)を設立。主に夜間定時制高校や、通信制高校での正課授業としてのキャリア教育プログラムをてがけ、体験学習プログラム、居場所事業などを展開。同法人の共同代表を 2015 年に退任後、映像制作を始め、「女性の生理」を捉えたドキュメンタリー作品で映画祭入賞。ローカルコーディネーターとして BBC や Al Jazeera などの番組制作に参画するほか、NPO 法人クロスベイス理事、NPO 法人 IKUNO・多文化ふらっとアドバイザーも務める。

セミナーに関する問い合わせ先

神田外語大学 杉田めぐみ研究室

E-mail:sugita-m@kanda.kuis.ac.jp

神田外語大学 HP: <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>

報道関係の問い合わせ先

学校法人佐野学園(神田外語グループ) グループコミュニケーション部 担当：三上山 雄亮
TEL:03-3258-5837 (平日 9:30~17:00) FAX:03-5298-4123 E-mail:media@kandagaigo.ac.jp

※本学から配信されるプレスリリースは SDGs に基づいた教育環境充実の一環として、UD (ユニバーサルデザイン) フォントで作成されています。 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/52433/>

※神田外語グループ公式 Twitter(X)アカウントはこちら:@kandag_official

